

日本外傷データバンクへの外傷患者登録と登録データを用いた臨床研究

1. 研究の対象

川崎市立川崎病院を含む全国の救急医療施設に搬入（もしくは受診）され、重症外傷を有する患者さん。

2. 研究目的・方法

(1) 目的

重症患者さんに行っている診療とその結果に関する情報を、日本救急医学会と日本外傷学会が日本外傷データバンクとして全国規模で広く集積します。各施設における外傷診療のデータを全国データと比較することにより各参加施設における診療の現状を明らかにし、診療の質向上に寄与することを目的とします。

更に、集積された全国データを分析することで、どの診療行為が予後を改善し得るか明らかにすること、診断精度の向上、予後予測指標の作成などの研究を実施することによって、本邦全体の外傷診療システム向上に寄与することを併せて目的としています。

(2) 方法

1) 対象患者さん

本研究の対象となるのは、川崎市立川崎病院を含む全国の救急医療施設を受診され、重症外傷（6段階の重症度スコアで3以上）を有する患者さんです。

2) この研究で用いられる方法

個人を特定できる情報を除外した形で、診療に関する種々のデータを登録します。登録はインターネットを用いた入力により行います。

3) 研究期間

研究実施期間は、承認日から2026年3月31日までの予定です。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

年齢、性別、受傷日時、受傷原因、受傷現場および病院到着時のバイタルサインおよび処置、既往歴、検査所見、救命処置、輸血の有無、手術の有無、診断名、合併症、入退院情報（入院先、入院日数、退院先、死亡）などです。

4. 外部への試料・情報の提供

代表機関へのデータの提供は、個人が特定できる情報（氏名、住所、生年月日など）は除外し、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。

当院のデータは、当院の研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

【研究代表者】

佐賀大学医学部救急医学講座 坂本雄一郎

電話：0952-34-8501

【参加施設】

2023 年 2 月 06 日現在で約 304 施設

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、
研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出
ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究責任者：

川崎市立川崎病院 救急科 副医長

金子 翔太郎

住所：川崎市川崎区新川通 12-1

電話：044-233-5521（代）

-----以上